

1. 数量集計表

梶原橋歩道橋

[illegible]

1. 数量集計表

梶原橋歩道橋

工種	種別	細 別	規 格	単位	数 量		合 計	計 上	備 考
					上部工	下部工			
		アンカーボルト設置工		式			1.0	1.0	
		現場孔明工	φ 29	孔	2		2	2	実数量計上
		アンカー削孔	削孔径φ 29 削孔長L=200 下向き	孔	2		2	2	実数量計上
		注入材	エポキシ樹脂	kg	0.2		0.2	0.2	ロス率15%考慮
		現場溶接工		m	0.80		0.8	0.8	すみ肉6mm換算
		アンカーボルト	D19x245 (SD345) ねじ切り加工	kg	1		1	1	実数量計上
		補強材料	SM400	kg	2		2	2	実数量計上
		橋面補修工		式			1.0	1.0	
		舗装版破碎工	t=40mm	m2	19.84		19.8	19.8	実数量計上
		素地調整	RC-Ⅱ	m2	19.84		19.8	19.8	実数量計上
		橋面防水工		m2	19.84		19.8	19.8	実数量計上
		薄層舗装	樹脂モルタル舗装, t=8mm	m2	19.84		19.8	19.8	実数量計上
		仮設工		式			1.0	1.0	
		吊り足場	タイプA1+タイプB	m2	37.77		37.8	37.8	実数量計上
			防護面積	m2	37.77		37.8	37.8	実数量計上
		構造物撤去工		式			1.0	1.0	
		運搬処理工		式			1.0	1.0	
		殻運搬・処分	Co殻	m3	-	0.008	0.008	0.01	実数量計上

1.1 上部工数量集計表

梶原橋歩道橋

工種	種別	細 別	規 格	単位	径間別数量集計	合計	備考
					第1径間		
橋梁補修工				式		1.0	
	塗装塗替工			式		1.0	
		塗装塗替工	RC-Ⅱ	m2	88.2	88.2	塗膜剥離剤+電動工具
		塗膜くず処分		kg	59.1	59.1	※想定数量
		安全衛生保護具	電動ファン付呼吸用保護具	個	3	3	※供用期間:1ヶ月として算出
			呼吸用保護具用フィルター	個	24	24	※供用期間:1ヶ月として算出
			使い捨て化学防護服	着	24	24	※供用期間:1ヶ月として算出
			防護手袋	組	24	24	※供用期間:1ヶ月として算出
			シューズカバー	個	24	24	※供用期間:1ヶ月として算出
	防護柵取替工			式		1.0	
		既設防護柵撤去	鋼製防護柵	式		1.0	実数量計上
		撤去延長		m	31.7	31.7	実数量計上
		既設支柱本数		本	34	34	実数量計上
		支柱部ガス切断		m	13.60	14	実数量計上
		新設防護柵設置	SP種	式		1.0	実数量計上
		設置延長		m	31.28	31.3	実数量計上
		新設支柱本数		本	18	18	実数量計上
		アンカーボルト		本	72	72	実数量計上
		補強材料	SM400	kg	97	97	実数量計上
		現場溶接工		m	24.12	24.1	すみ肉6mm換算
	アンカーボルト設置工			式		1.0	
		現場孔明工	φ 29	孔	2	2	実数量計上
		アンカー削孔	削孔径 φ 29 削孔長L=200 下向き	孔	2	2	実数量計上
		注入材	エポキシ樹脂	kg	0.22	0.22	ロス率15%考慮
		現場溶接工		m	0.80	0.80	すみ肉6mm換算
		アンカーボルト	D19x245 (SD345) ねじ切り加工	kg	1	1	実数量計上
		補強材料	SM400	kg	2	2	実数量計上
	橋面補修工			式		1.0	
		舗装版破碎工	t=40mm	m2	19.84	19.84	実数量計上
		素地調整	RC-Ⅱ	m2	19.84	19.84	実数量計上
		橋面防水工		m2	19.84	19.84	実数量計上
		薄層舗装	樹脂モルタル舗装, t=8mm	m2	19.84	19.84	実数量計上
	仮設工			式		1.0	
		吊り足場	タイプA1+タイプB	m2	37.77	37.77	実数量計上
			防護面積	m2	37.77	37.77	実数量計上

1.2 下部工数量集計表

梶原橋歩道橋

工種	種別	細 別	規 格	単位	箇所別数量集計	合計	備考
					A1橋台		
橋梁補修工				式		1.0	
	断面修復工			式		1.0	
		断面修復工（左官工法）	鉄筋防錆処理 有	m3	0.008	0.008	実数量計上
		断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m3	0.009	0.009	ロス率18%考慮
	ひび割れ補修工			式		1.0	
		ひび割れ補修工（低圧注入工法）	施工延長	m	0.330	0.330	実数量計上
			シール材	kg	0.030	0.030	実数量計上
			注入材（エポキシ樹脂系）	kg	0.005	0.005	ロス率15%考慮
			注入器具	個	1	1	0.25mピッチ
構造物撤去工				式		1.0	
	運搬処理工			式		1.0	
		殻運搬・処分	Co殻	式		1.0	
			断面修復工	m3	0.008	0.008	実数量計上
			合計	m3	0.008	0.008	実数量計上

2. 断面修復工

2.1 数量集計表

【下部工】 〈A1 橋台〉

部材	No.	種別	幅 W 【mm】	延長 L 【mm】	深さ t 【mm】	面積 A 【m2】	体積 V 【m3】	防錆処 理	備考
橋台〔胸壁〕0101	1	うき	550	100	50	0.0550	0.0028	有	
橋台〔胸壁〕0101	3	うき	400	100	50	0.0400	0.0020	有	
橋台〔豎壁〕0101	4	鉄筋露出	250	250	50	0.0625	0.0031	有	
合計						0.1575	0.0079		
							防錆処理 有	0.0079	
							防錆処理 無	0.0000	

2.2 施工体積

防錆処理有

下部工

A1 橋台	0.008		=	0.008	m3
-------	-------	--	---	-------	----

合計	0.008	m3
----	-------	----

2.3 断面補修材 (ポリマーセメントモルタル)

ロス率： 18 %

全延長当たり

防錆処理有

下部工

A1 橋台	0.008	x	1.180	=	0.009	m3
-------	-------	---	-------	---	-------	----

合計	0.009	m3
----	-------	----

2.4 殻処理

下部工

A1 橋台	0.008		=	0.008	m3
-------	-------	--	---	-------	----

合計	0.008	m3
----	-------	----

3. ひび割れ補修工(低圧注入工法)

3.1 数量集計表 【下部工】 〈A1 橋台〉

部材	No.	種別	幅 W 【mm】	延長 L 【mm】	備考
橋台〔胸壁〕0101	2	ひびわれ	0.2	330	
合計			平均ひびわれ幅 0.20	330	

3.2 施工延長

下部工

A1 橋台	0.33	=	0.33	m
合計			0.33	m

3.3 シール材

シール幅:30mm、厚さ2mm、比重1,700にて実数量算出、ロス率37%は積算時に考慮する。

単位当たり

$$0.030 \times 0.002 \times 1.000 \times 1700 = 0.102 \text{ kg/m}$$

全延長当たり

下部工

$$A1 \text{ 橋台} \quad 0.33 \times 0.102 = 0.03 \text{ kg}$$

$$\text{合計} \quad 0.03 \text{ kg}$$

3.4 注入材（エポキシ樹脂）

・A1橋台

ひび割れ幅：平均 0.20 mm 深さ： 50 mm 比重： 1.200 ロス率： 15 %

単位当たり

$$0.00020 \times 0.050 \times 1.000 \times 1200 \times 1.15 = 0.014 \text{ kg/m}$$

全延長当たり

下部工

$$A1 \text{ 橋台} \quad 0.33 \times 0.014 = 0.005 \text{ kg}$$

$$\text{合計} \quad 0.005 \text{ kg}$$

3.5 注入器具

設置間隔：25cmにて算出

単位当たり

$$1.000 / 0.250 = 4 \text{ 個}$$

全延長当たり

下部工

$$A1 \text{ 橋台} \quad 0.33 \times 4 = 1 \text{ 個}$$

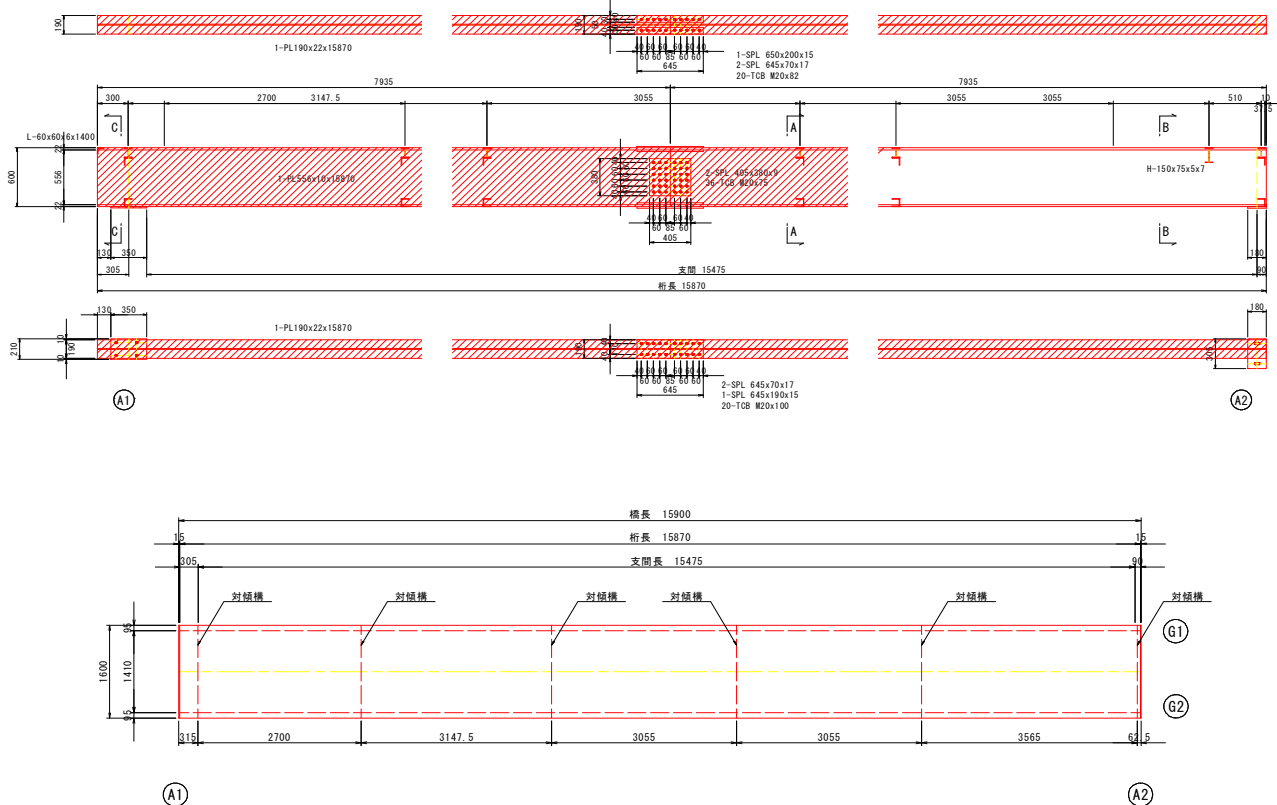
$$\text{合計} \quad 1 \text{ 個}$$

4. 塗装面積計算書

4.1 塗装面積総括表

項目	仕様・規格	単位	数量	備考
主桁	RC-Ⅱ	m2	56.4	
横桁	RC-Ⅱ	m2	1.0	
対傾構	RC-Ⅱ	m2	11.3	
鋼床版	RC-Ⅱ	m2	19.4	
支承	RC-Ⅱ	m2	0.1	
合計	RC-Ⅱ	m2	88.2	

主桁詳細図

[illegible]

1) A1橋台側

1600

95 1410 95

100

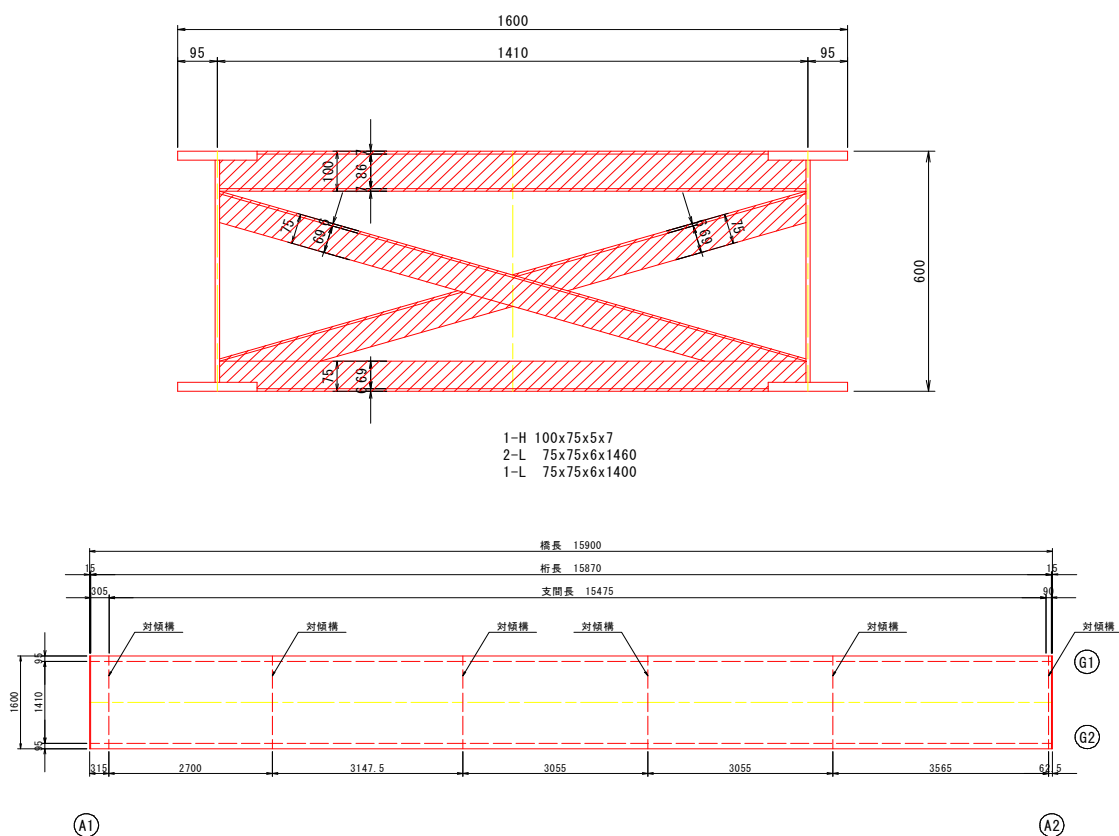
150

1-H 150x75x5x7

600

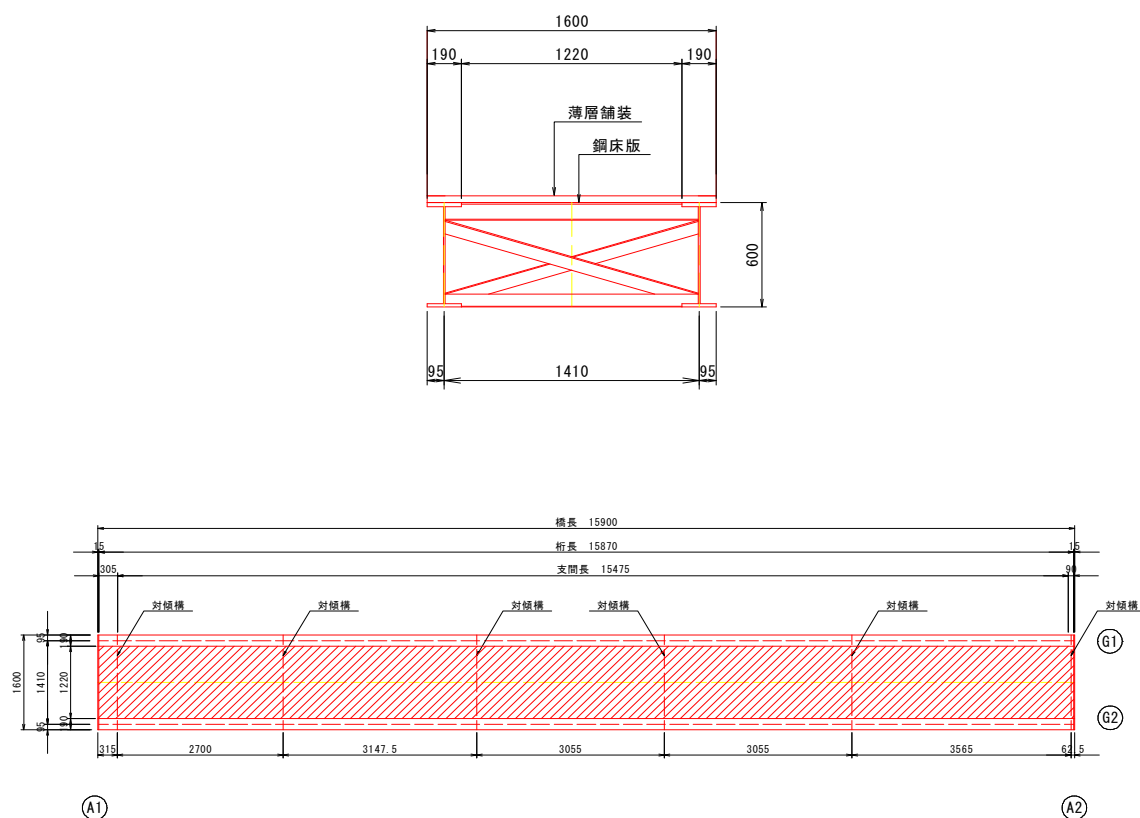
[illegible]

対傾構

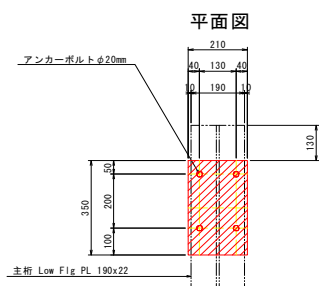
[illegible]

根拠図

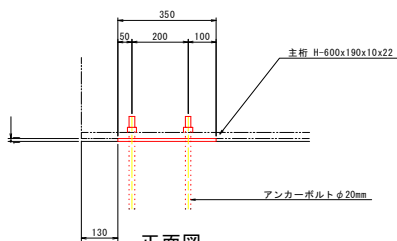
4.5 鋼床版

[illegible]

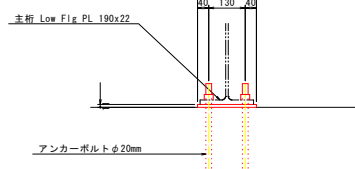
A1橋台側



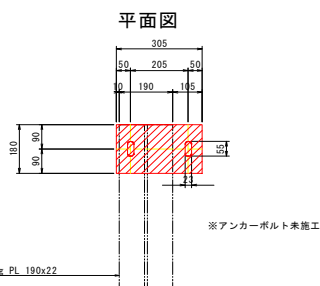
側面図



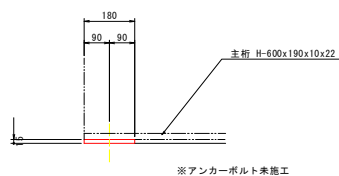
正面图



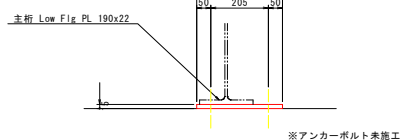
A2橋台側



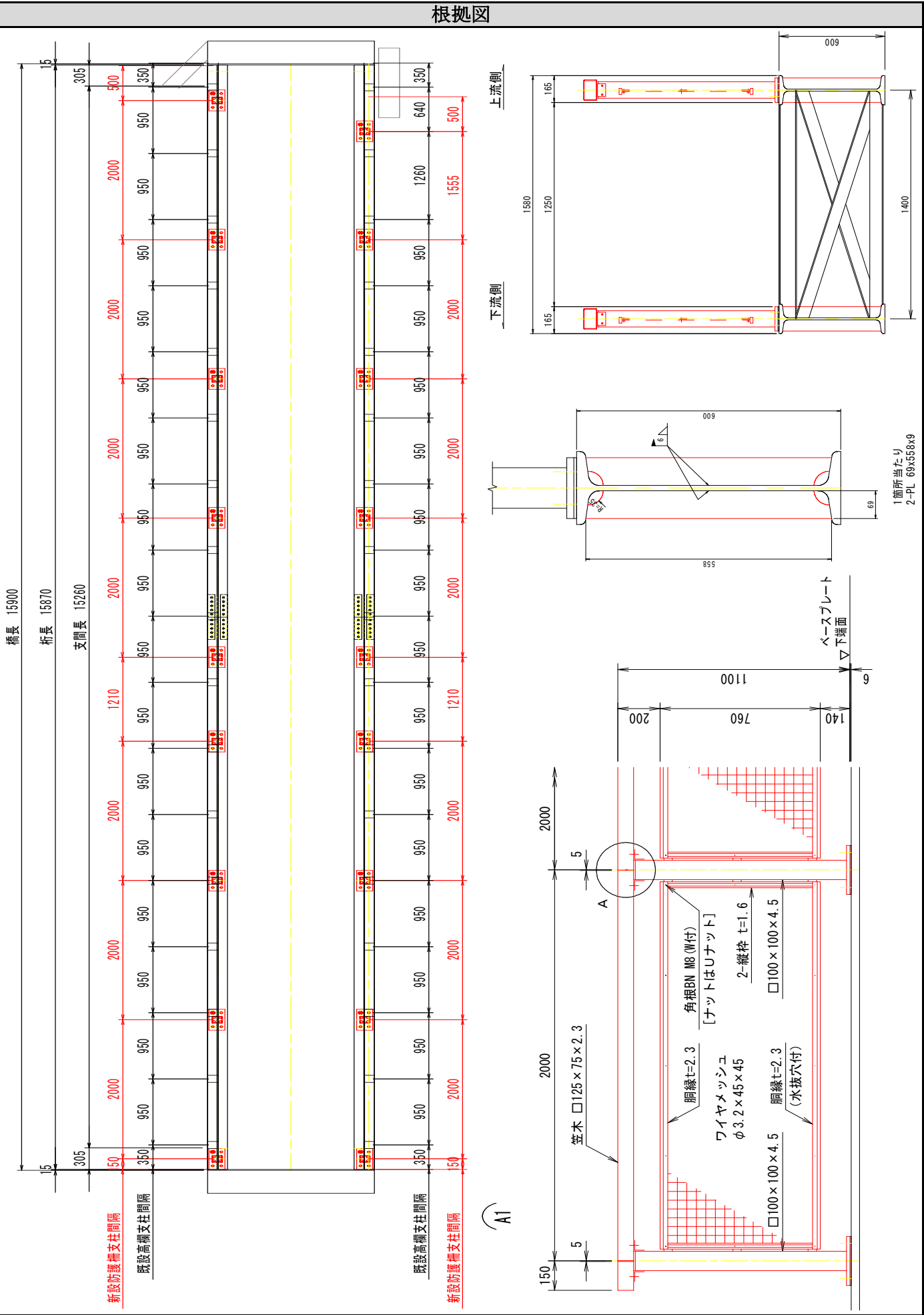
側面図



正面图

[illegible]

6. 防護柵取替工



(1) 既設防護柵撤去 鋼製防護柵

・撤去延長

単位:m

	第1径間	小計
上流側	15.87	15.87
下流側	15.87	15.87
合計	31.74	31.74

・既設支柱本数

単位:本

	第1径間	小計
上流側	17	17
下流側	17	17
合計	34	34

・支柱部ガス切断

第1径間： 0.10 x 4 x 34 13.60 m

(2) 新設防護柵設置

・設置延長

単位:m

	第1径間	小計
上流側	15.42	15.42
下流側	15.86	15.86
合計	31.28	31.28

・新設支柱本数

単位:本

	第1径間	小計
上流側	9	9
下流側	9	9
合計	18	18

・アンカーボルト

第1径間： 4 x 18 72 本

・補強材料

◆鋼材数量(1本当たり)	長さ (mm)	単位質量		個数	質量 (kg)	36 本	材質	材片
		(kg/m)	(kg/個)			質量(kg)		
1 - PL 69 × 9 ×	558	4.87	2.7	1	2.7	97.2	SM400	小
質量合計					3	97		

・現場溶接工 すみ肉溶接6mm

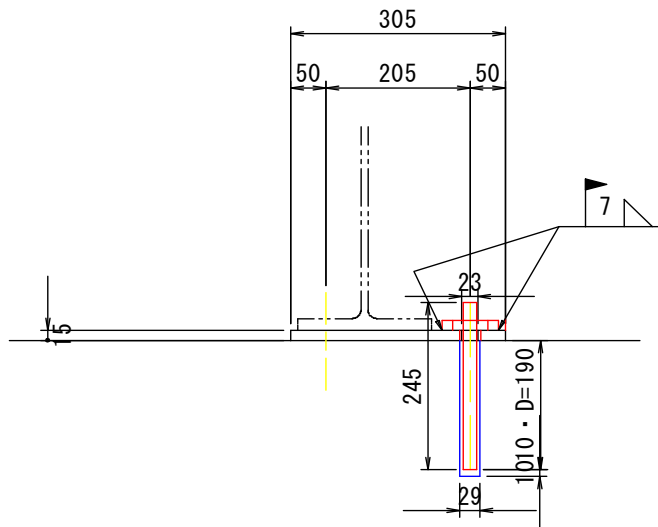
1箇所当たり 0.67 x 2 1.34 m

全箇所 1.34 x 18 24.12 m

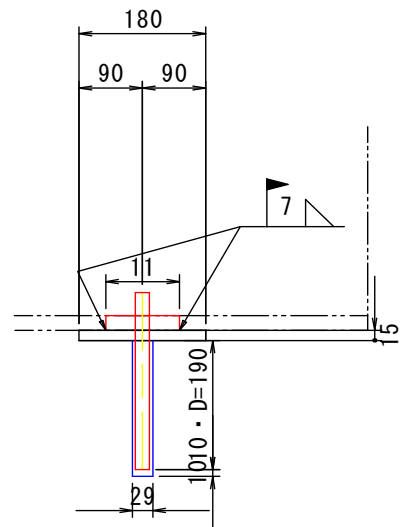
7. アンカーボルト設置工

根拠図

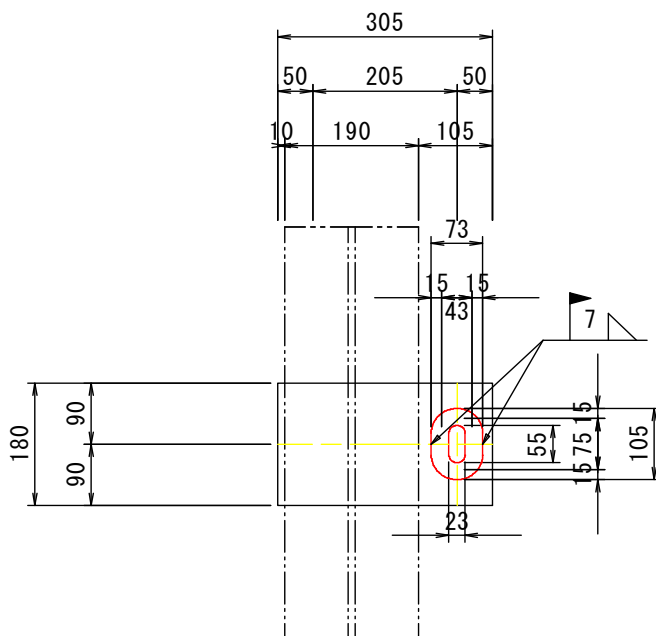
正面図



側面図

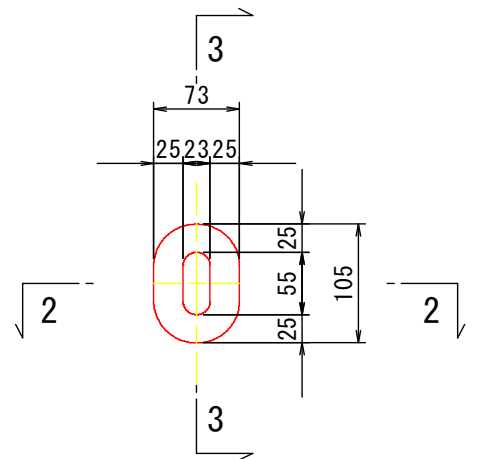


平面図

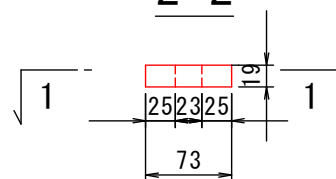


補強PL詳細図 S=1:6

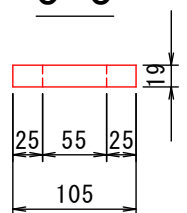
1-1



2-2



3-3



(1) 現場孔明工

φ 29

A2橋台

2

2

孔

(2) アンカー削孔

削孔径 φ 29 削孔長L=200 下向き

A2橋台

2

2

孔

(3) 注入材

エポキシ樹脂

アンカー1本当たり質量

$$((0.029^2 - 0.019^2) \times \pi \times 1 / 4 \times \frac{0.2}{\text{削孔長}}) \times 1200 \times \frac{1.2}{\text{ロス率}} = 0.11 \text{ kg}$$

全アンカー合計質量

$$0.11 \times 2 = 0.22 \text{ kg}$$

(4) 現場溶接工

すみ肉溶接7mm(6mm換算)

1箇所当たり

0.293 x 1.36

0.40

m

全箇所

0.40 x 2

0.80

m

(5) アンカーボルト

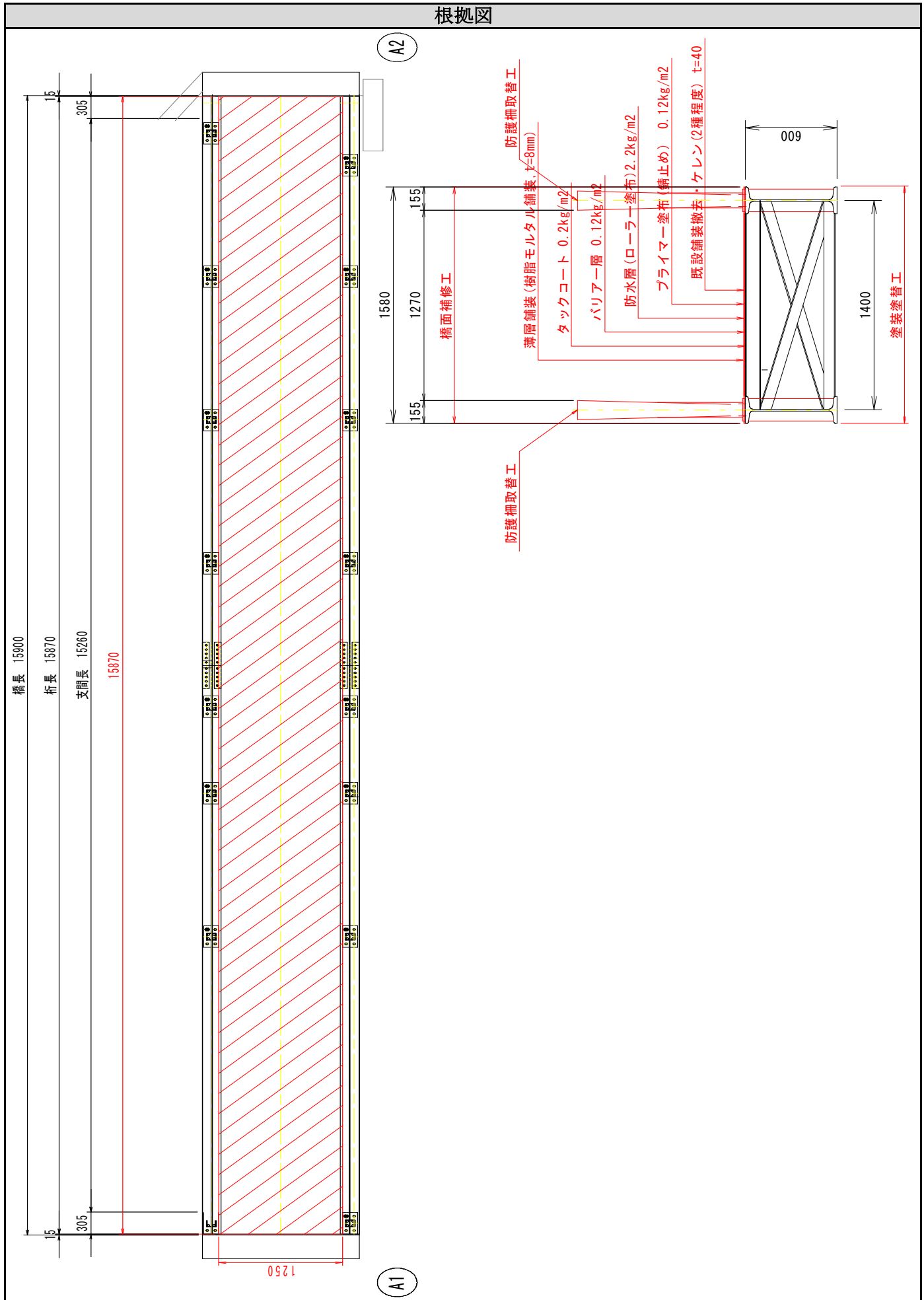
D19x245 (SD345)

◆鋼材数量(1本当たり)	長さ (mm)	単位質量		個数	質量 (kg)	2 本	材質	材片
		(kg/m)	(kg/個)			質量(kg)		
1 - D19 × ×	245	2.25	0.6	1	0.6	1.1	SD345	小
質量合計					1	1		

(6) 補強材料

◆鋼材数量(1本当たり)	長さ (mm)	単位質量		個数	質量 (kg)	2 本	材質	材片
		(kg/m)	(kg/個)			質量(kg)		
1 - PL 73 × 19 ×	105	10.89	1.1	1	1.1	2.2	SM400	小
質量合計					1	2		

8. 橋面補修工



(1)	舗装版破碎工								
	・アスファルト舗装	t=40mm	人力						
	1.25	x	15.87				19.84	m2	
(2)	As殻処理	t=40mm							
	19.84	x	0.04				0.79	m3	
(3)	素地調整	Rc-Ⅱ							
	1.25	x	15.87				19.84	m2	
(4)	橋面防水工								
	1.25	x	15.87				19.84	m2	
(5)	薄層舗装	樹脂モルタル舗装, t=8mm							
	1.25	x	15.87				19.84	m2	